

たましいへの あいに かんする イエスさまの たとえ



いのり

しかいしゃ

しとしんじょう

みんなで

さんび

さんびか 191 ばん (くじゅうくひきのひつじは) いつもかんしゃ (2017ねんこどもさんび)

せいしよ

ルカ 15:1~7

ルカ 15:1~7 さて、取税人、罪人たちがみな、イエスの話を聞こうとして、みもとに近寄って来た。すると、パリサイ人、律法学者たちは、つぶやいてこう言った。「この人は、罪人たちを受け入れて、食事までいっしょにする。」そこでイエスは、彼らにこのようなたとえを話された。「あなたがたのうちに羊を百匹持っている人がいて、そのうちの一匹をなくしたら、その人は九十九匹を野原に残して、いなくなった一匹を見つけるまで捜し歩かないでしょうか。見つけたら、大喜びでその羊をかついで、帰って来て、友だちや近所の人たちを呼び集め、『いなくなった羊を見つけたから、いっしょに喜んでください』と言うでしょう。あなたがたに言いますが、それと同じように、ひとりの罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人にまさる喜びが天にあるのです。」

みことば

たましいへの あいに かんする イエスさまの たとえ

しかいしゃ

多くの取税人と罪人たちが、みことばを聞こうとイエス様の近くにきました。パリサイ派の人々と律法学者は、イエス様が罪人といっしょに食事をされると、つぶやきました。イエス様は、その人々にひとつのたとえ話をされました。「ある人に100匹の羊がいて、その中の1匹がいなくなったら、99匹の羊を野原に残して、いなくなった1匹を見つけるまで探し歩くでしょう。そして、羊を見つけたら、その羊を肩にかついで家に帰ってきて、友だちや近所の人たちに『いなくなった羊を見つけたから、いっしょに喜んでください』と言うでしょう。それと同じように、ひとりの罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人にまさる喜びが天にあるのです。」

神様は、人をととても愛しておられるので、罪人がひとりでも悔い改めて立ち返ってくるなら、天国でパーティーを開かれます。それゆえ、神様はイエス様をキリストとして送ってくださって、私たちが神の子どもとしてくださったのです。神様は、神様を離れた人たちが神様に出会って幸せに生きようになることを願っておられます。

いのり

いっしょに おおきなこえで

いのりましょう

ちちなる かみさま。わたしを あいしてくださって ありがとうございます！ おさなくて、よわいわたしのために イエスさまを このちにおくってくださって ありがとうございます。イエスさまをキリストとして おくってくださり わたしの すべての もんだいを かいつつてくださったとしんじます。わたしを とおして たくさんの ひとが かみのこどもに なるように たすけてください。イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

しゅのいのり

いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム

きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち
✓ チェックしよう げつよう かよう すいよう もくよう きんよう どうよう

113とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう



なにも おもいわずらわないうで、
あらゆる ばあいに、
かんしゃを もって ささげる
いのりと ねがいに ようて、
あなたがたの ねがいごとを
かみに してていたただきなさい。
そうすれば、ひとの
すべての かんがえに まさる
かみの へいあなが、
あなたがたの こころと おもいを
キリスト・イエスにあうて
まもってくれます。

ピリピ4しょう6~7せつの みことば

イエスさまが このちに キリストとして こられたのは かみさまを
はなれて みちを うしなって さまよう ひとを みつけるためでした。
したの えの あいている ところに あう えを つぎの ページから
きりぬいて はりましょう。



じゅんぴする もの： はさみ のり つぎのページ

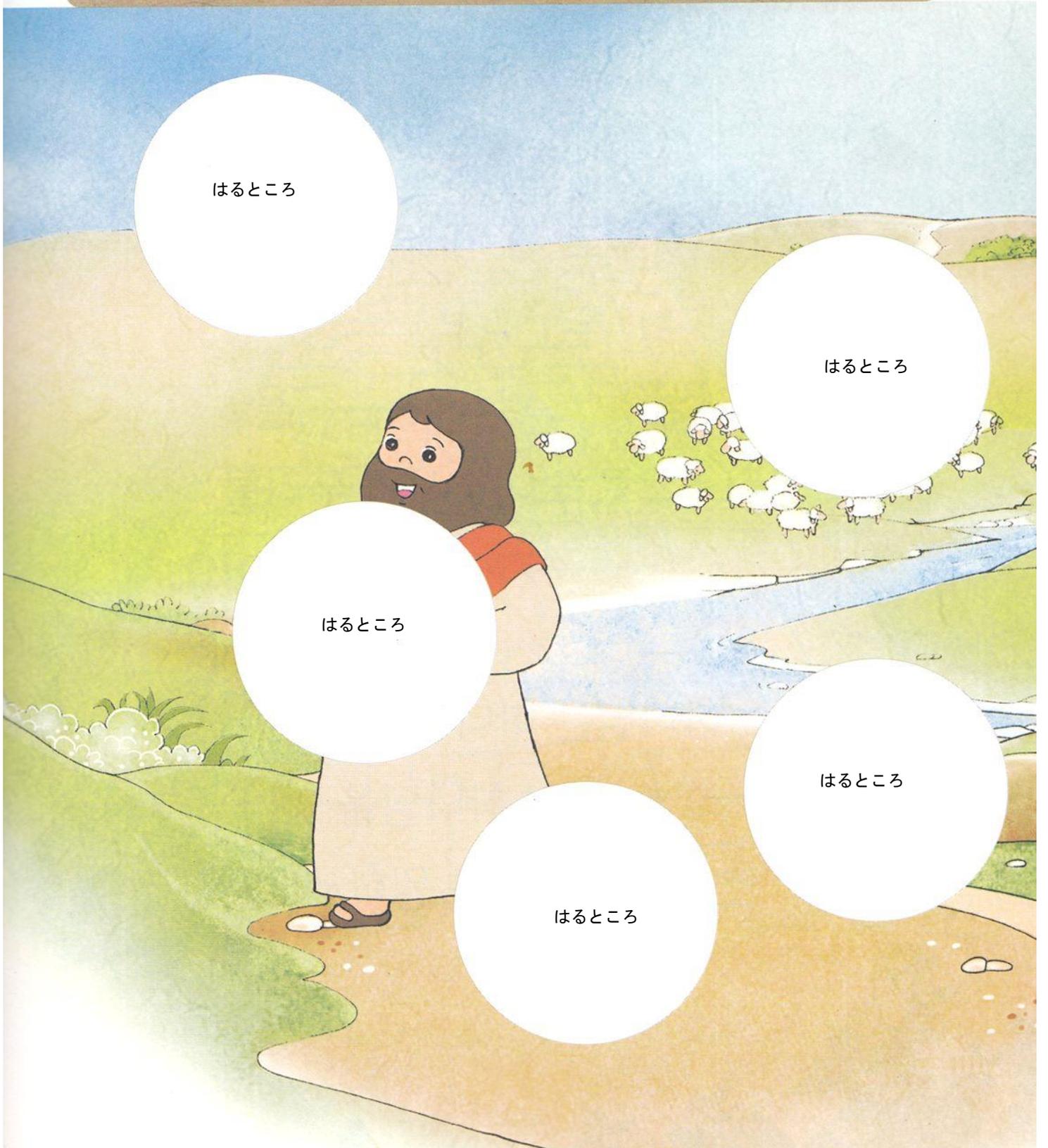
はるところ

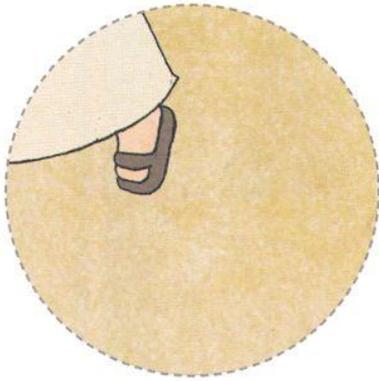
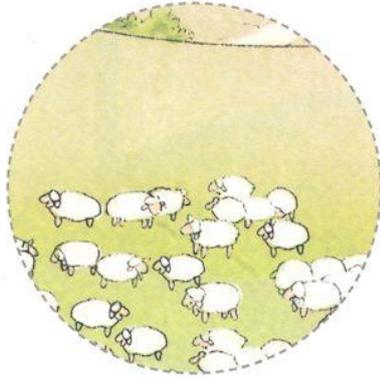
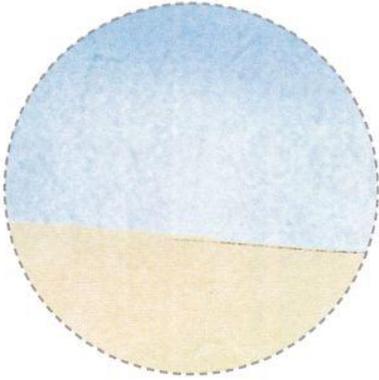
はるところ

はるところ

はるところ

はるところ





かくしんの ないようを こころに きざみましょう

きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。したの () に はいる
たんごを みつけて かきましょう。



それと おなじように、

ひとりの () が

() るなら、

よろこびが てんに あるのです。

かみさまは () キリストとして

おくって くださって、わたしたちを

() のこどもと してくださったのです。

かみさまは、かみさまを はなれた () たちが

かみさまに であって () に

いきるようになり なることを

ねがっておられます。



つみびと くいあらため イエスさま かみ ひと しあわせ

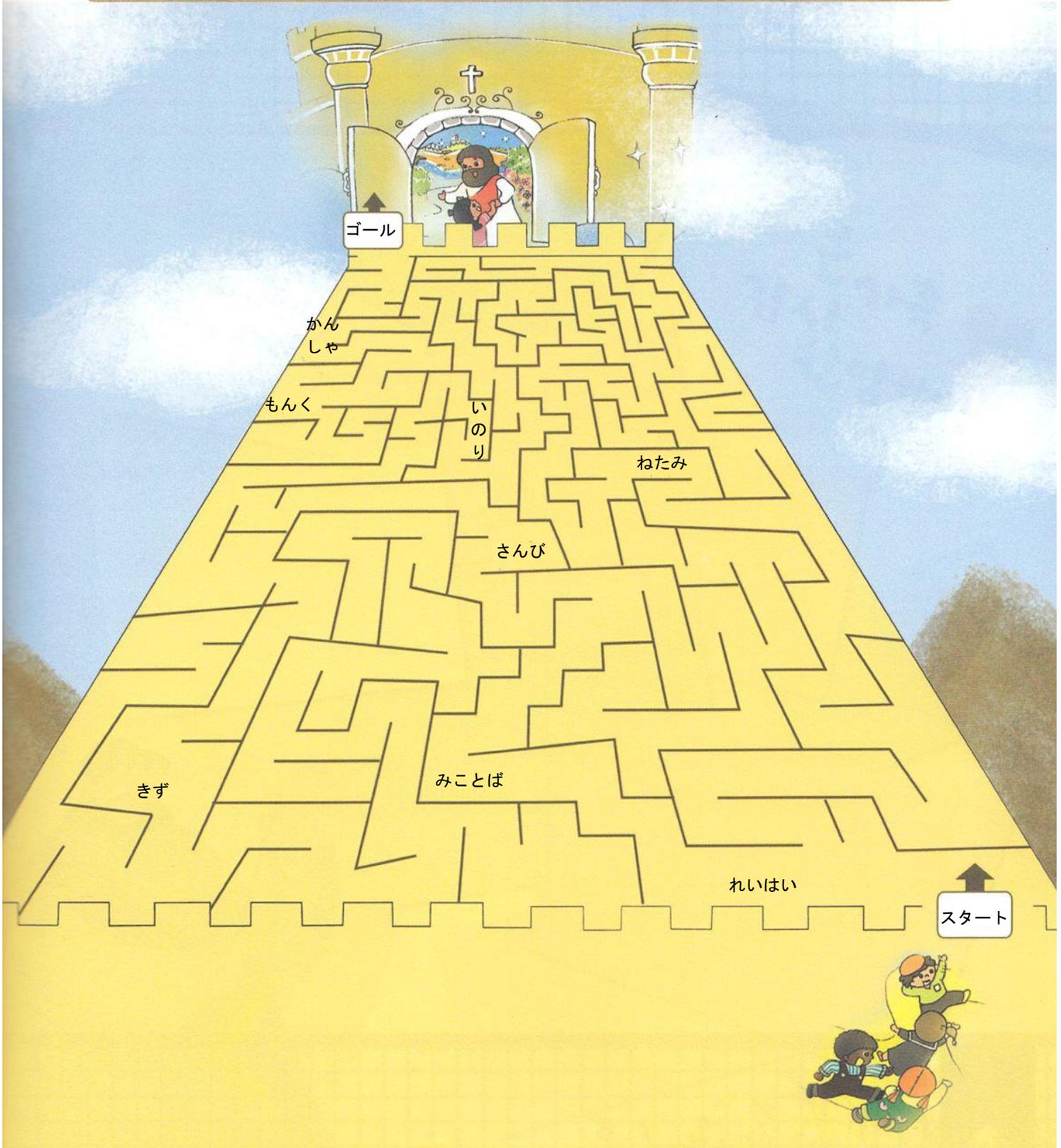
どこ？

かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう

イエスさまが やくそくどおりに このちに きてくださり じゅうじかで
かみさまを はなれた すべての もんだいを かいけつしてくださいました。
つまり かみさまを はなれた わたしの ための ことです。
かみさまが よろこばれる れいはいを ささげて ちいさな ことでも
かんしゃしましょう。そして イエス・キリストの おなまえによつて
いのる みちを みつけていきましょう。



ヒント | れいはい→みことば→さんび→いのり→かんしゃ



★ パパとママと いっしょに おはなしして
★ かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

イエスさまは かみさまに であう ただひとつの みちである まことの
よげんしゃ、 のろいと わざわいを かいけつされる まことの さいし、
サタンの ちからを くだかれる まことの おうである キリストです。
この こたえを している わたしたちは まことの しあわせな
ひとです。 パパとママと いっしょに なによって しあわせ なのかを
はなしを して えか じで ひょうげんしてみましょう。

08

きんようび



たのしい ワークをして いっしょうかんの みことばを
こころに きざみましょう

かみさまは ひとりが かみさまに であえば てんごくで パーティーを
ひらいておられます。 わたしと かぞくが かみのこどもに なった
ときも かみさまは てんごくで パーティーを ひらかれました。
わたしたちを あいしておられる かみさまに かんしゃして
かぞく みんなで よろこんで さんびしましょう。
さんびする すがたを しゃしんに とって はりましょう



じゅんびする もの：いろいろな がっき さんび DVD カメラ

かぞく
みんなで
かんしゃの
さんび

